

利用促進に向けた取組について

令和6年度 第1回
広域協議会 参考資料3

金剛ふるさとバスを持続可能な公共交通とするためには、利用促進に向けた取組が必要不可欠である。
利用促進に向けた取組の一例としては、以下のようなものが考えられる。

取組	内容
乗り方教室の実施	高齢者から子どもまで幅広い世代向けに地域公共交通の乗り方教室を開催し、金剛ふるさとバスをはじめとした様々な公共交通の周知及び利用を促進する。
企画券の導入	1日フリー乗車券による金剛ふるさとバス沿線の施設等の行き来を軸としたイベントを行い、市内外からの集客と利用促進を図る。
バスマップの作成	金剛ふるさとバス沿線の商業施設や観光施設等の情報を盛り込んだバスマップを作成し、地域の魅力を発信するとともに、公共交通の利用促進に繋げる。



イメージ：地域公共交通の利用促進のためのハンドブック～地域ぐるみの取組～（国土交通省）